

プロの味・技をお届け 生活衛生同業組合 施設向け事業開始



出来たてのにぎりずしとそばを口に運ぶ利用者ら

久慈

久慈地区生活衛生同業組合

合連絡協議会(桑畑博会長)は27日、飲食、理美容などのサービスを社会福祉施設に有料で出前する「岩手セイエイ百貨店久慈地区」の活動を始め、高齢者が楽しいひとときを過ごし

た。

久慈市旭町の地域密着型

ケアステーションあさひ(田中卓^{たか}施設長)で開所式を行い、桑畑会長は「業界のプロが安全・安心で良質なサービスを提供する」と説明した。

同市長内町のお食事処

「おのみ屋」の職人が同施設を訪ね、高齢者10人になぎりずしと温かいそばを提供。利用者は施設にいながらプロの味を堪能でき、田畑幸作さん(87)は「おいしくて最高の気分。大変ありがたい」とほほ笑んだ。

この事業は生活衛生同業組合が連携し、高齢者に生活衛生サービスを提供する社会貢献活動。2014年度から厚生労働省の補助を受けモデル事業を展開していた。